親子三代にわたる
ぶつだんの小林
株式会社 小林仏壇製作所

岩国総局 ☎0827(21)6780 FAX(21)7745
柳井支局 ☎0820(22)0247 FAX(24)0012
玖珂支局 ☎0827(84)0256 FAX(83)0001
大島支局 ☎0820(72)0212 FAX(79)0005
身近な情報をお寄せください

鳴 金賞の音色

攻撃時のチャンステーマや打席に立ったときのテーマ曲などでナインの奮闘を後押しする。生徒手帳に歌詞と楽譜が残り、しばらく歌われていなかった応援歌「岩商われら」も復活させる予定だ。兄が野球部OBの1年飴屋七海さん(16)は「より元気が出るような音を甲子園で響かせたい」と力を込める。

野球部との絆は強い。1月12、13日に岩国市のシンフォニア岩国で[illegible]った定期演奏会には、選手全員が駆け付けた。「夏の大会の応援のお礼だろう。意気に感じる。もっと力を入れ、応援しようという気になる」と顧問の藤本博途教諭(52)は話す。

音楽で野球部の背中を押そうと、練習を重ねる吹奏楽部の部員

実力は県内でも折り紙付きだ。全日本吹奏楽コンクール県大会で15年連続金賞。水原部長は「まずはしっかり野球部の応援をする。その上で全国の人に私たちの音を聴いてほしい」と意気込んでいる。

金魚ちょうちん 文具に

柳井の老舗 ノートなど人気

地元ブランドにも認定

人気の金魚ちょうちんリングノートを手にする木阪さん

柳井市の老舗文具店「木阪賞文堂」を経営する木阪泰之さん(50)が、地元の民芸品「金魚ちょうちん」にちなんだ新商品を次々と生んでいる。ユニークなノートとペンの計2種類は市や観光協会などでつくる協議会の認定ブランド「きんさい柳井」にも選ばれた。

リングノート（262〜367円）と、やない優美蒔絵（まきえ）ペン（3675円）。リングノートはおどけた表情の金魚ちょうちんが表紙を飾り、裏には歴史や由来も記した。5千冊以上を売り上げた。スマートフォン（多機能携帯電話）をかざすと柳井の風景の動画が見られるタイプも作り、売り出し中だ。

蒔絵ペンはボールペンとシャープペンシルの複合型。軸には金魚ちょうちんなどを蒔絵風にデザインした。卒業などの記念品として人気があるという。

木阪さんは会社勤めを経て、29歳で1894年創業の文具店を継いだ。オリジナル文具作りは「地元の良いものにも目を向けよう」と写真入りポストカードを売り出した約6年前から。白壁の町並みを飾るちょうちんなど、何げない風景を住民目線で切り取ると好評となり、クリアホルダー、手彫りの消しゴムなども手掛け、現在、関連商品は20種類以上に上るという。

「売れ残りは自分たちが使えばいい。女性スタッフたちと好きな商品を考案してきた」と木阪さん。「贈り物や自分用に市民が求めることも多い。郷土愛の目覚めにつながっているようでうれしい」と意欲満々で、今後は鉛筆や印鑑の販売も予定している。

（久保田剛）

館閉館へ

持管理が困難」

資料館に 表した。 島、山口 ーやバス 開するお ープが運 創始者の が集めた とを公開

し文化振興を図ろうと、おおすみ観光本社営業所2階を改装して開設した。

約100平方㍍の展示室に230点を所蔵し、「山口の先人の足跡をたどる」を基本に県ゆかりの首相の書展などを開いてきた。

来館者は97年の4045人をピークに、ここ数年は2千〜3千人で推移。開館以来、約4万7千人が訪れた。

開館当初から関わる江戸副館長は「規模は小さいが山口の歴史を紹介してきた」と話している。3月2日〜4月7日の雲谷派展が最後の企画展。入館料は一般200円、大学生150円。高校生以下無料。最後の2日間は無料公開する。

（藤田龍治）

おおすみ歴史美術館で所蔵する書などを紹介する江戸副館長

うめてらすに 待望の飲食店

防府 3ヵ月ぶりテナント営業

防府市松崎町の市観光拠点施設「まちの駅うめてらす」に28日、新しい飲食店「Sweet Home」がオープンする。前の業者が撤退して以来3カ月ぶりにテナント営業が再開される。

Sweet Homeは下松、山口市などでカフェを展開する光市のペルス・ネージュが経営する。県産の玄米や野菜を多く使った健康的なメニューを提供。ドリンクバー付きの日替わりランチのほか、国産米粉生地のワッフルや牛肉とこんにゃくを使った煮込みハンバーグなどもある。飲み物やアイスのテークアウトコーナーも設けた。

入り口に設けられたテークアウトコーナー

雪野陽子代表(38)は「立ち寄りやすい店づくりを意識した。地元の人にも来てもらいたい」と話している。営業は午前11時〜午後6時。火曜定休。（川村奈菜）

座席ガイド

○＝空席あり
△＝多少あり
●＝満席
ヤ＝休便
／＝便なし

行先	社名	便	発時	1金	2土	3日	4月	5火	6水	7木
≪岩国錦帯橋空港発≫										
東京	全	632	7・30	△	●	●	○	●	○	△
	全	634	11・30	○	●	△	○	○	○	○
	全	636	15・40	○	△	○	○	●	○	○
	全	638	18・00	△	○	○	○	○	△	△
≪山口宇部空港発≫										
東京	日	1640	7・45	○	○	△	○	△	△	○
	全	692	8・00	○	△	○	○	△	○	○
	全	694	9・30	○	○	○	○	○	○	○
	日	1642	9・50	○	○	○	○	○	○	○
	全	696	12・50	○	○	○	○	○	○	○
	日	1644	13・00	○	○	○	○	○	○	○
	全	698	16・50	○	○	△	○	○	●	○
	全	700	18・55	○	○	△	○	○	○	○
	日	1648	19・20	○	○	○	○	△	○	○
≪萩・石見空港発≫										
東京	全	576	13・50	○	○	○	○	○	○	○
≪広島空港発≫										
札幌	全	791	9・10	○	○	○	○	○	○	○
	日	3403	10・50	○	△	○	○	●	△	○
仙台	全	3138	18・45	△	△	△	△	△	●	△
成田	全	3112	7・55	●	△	△	△	△	△	△
	全	3114	14・25	△	○	●	○	○	○	△

行先	社名	便	発時	1金	2土	3日	4月	5火	6水	7木
東京	全	672	7・35	○	○	○	○	○	○	○
	日	1600	7・35	△	△	△	○	○	○	○
	日	1602	8・45	○	○	△	○	○	○	○
	全	674	9・05	○	○	○	○	○	○	○
	全	676	10・25	○	○	○	○	○	○	○
	日	1604	11・50	○	○	△	○	○	○	○
	日	1606	13・45	○	○	△	○	○	○	○
	全	680	14・35	○	○	○	○	○	○	○
	日	1608	15・30	○	○	△	○	○	○	○
	全	682	16・20	○	○	○	○	○	○	○
	日	1610	16・30	○	○	●	○	○	○	○
	全	684	17・20	○	○	○	○	○	○	○
	日	1612	17・45	○	△	△	○	△	○	△
	全	686	19・30	○	○	○	○	○	○	○
	日	1614	19・40	△	△	△	△	○	○	○
	全	688	20・45	○	○	○	○	○	○	○
沖縄	全	461	11・35	○	○	△	●	△	△	○

＜27日午後6時現在＞（若干の時刻変更があります）
全＝全日空☎0570(029)222
日＝日航☎0570(025)071

市況

（キロ円）消費税を含む

岩国	山口	山口	宇部	宇部	広島	鮮魚	萩	萩	下関	仙崎	仙崎
消費地市場							産地市場				
休み	1086	525	1218	845	休み	アジ	1320	520	休み	1155	656
	—	—	—	—		サバ	—	—		1050	157
	—	—	—	—		イワシ	—	—		—	—
	1751	945	1995	1187		マダイ	1200	400		1680	840
	1121	788	—	—		カレイ	866	246		1890	1050
	1785	1260	1470	1050		剣先イカ	—	—		—	—
	／	／	／	／		イカ類	／	／		／	／
	826	676	—	—		ブリ	616	325		—	—
	525	420	945	832		ハマチ	480	280		449	239
	—	—	1733	630		レンチョウ	—	—		—	—
	—	—	—	—		タチ	—	—		—	—

＜県内概況＞萩は総水揚げ13㌧。価格はやや低め。仙崎は総水揚げ7㌧。価格は平日並み。消費地市場の入荷は、平日に比べ宇部は2割減、山口は5割減。価格は平日に比べ宇部はやや高め、山口は変わらず。主な入荷先は、北浦、地元。

気仙沼に漁船を贈る

RC、柳井から搬送

山口、広島両県の74ロータリークラブ（RC）でつくる「国際ロータリー第2710地区」は28日、漁船5隻を東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市の漁業者に寄贈する。26日に柳井市の柳井港で積み込み作業があり、トラックで現地に搬送した。

全長4・5〜5・5㍍の小型の中古漁船。加盟ロータリーの呼び掛けに応じた漁業者から不用船を譲り受けた。船外機を修理して船体の塗装も塗り替え、すぐに使えるように整備。気仙沼市の漁協を通じて漁業者に提供する。費用はロータリー会員や海外の姉妹クラブから寄せられた義援金で賄った。

気仙沼市に向けて出発する漁船の積み込み作業を見守るロータリー会員

同地区によると、宮城県では沿岸漁業用の船約3千隻のうち約9割が津波で流されたり破損したりした。同地区は2011年秋から漁船を贈り今回で5回目、計19隻になる。

28日の寄贈式に出席する同地区東日本復興支援委員の田村邦夫さん(69)＝柳井市南町＝は「漁業を続けたいとの熱意に応えたかった。現地でニーズを把握して新たな支援策を考えたい」と話している。

（久保田剛）

「おくやみ」は24面

債務整理のご相談は
周南法律事務所
（山口県弁護士会）
弁護士／中村 覚
周南市弥生町3丁目2番地
☎0834・31・4132

防長本社 ☎0834(21)3571 FAX(27)1295
山口支局 ☎083(922)0451 FAX(923)3282
下松ステーション ☎0833(45)2662
光ステーション ☎0833(74)2560
身近な情報をお寄せください

岩国駅構内タクシー
あ・な・た・の・街
四季折々の和・洋菓子を御賞味下さい。